第３０回市民自治推進委員会　産業躍動部会会議録

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和３年３月２５日（木）１８時００分～ |
| 開催場所 | 労働福祉センター大ホール |
| 出席者 | （部 会 長）川田　弘教（副部会長）吉田　武史（部 会 員）小川　昌宏、近井　一夫、宮下　裕次、（庁内委員）森元　俊明、大澤　玲裕（事 務 局）大越　智輝、佐々木　健、塚崎　翔太（アドバイザー）渡辺　晃紀（日本料理研究会登別温泉登包会青年部）（協力）太田　稔（登別明日中等教育学校教諭）林　美那、柳瀨　望琉、那須　美咲（同校生徒）　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 欠席者 | （部 会 員）鈴木　高士、木村　俊子 |
| 議題 | 家庭における地産食材の消費拡大に向けた料理動画及び市内事業所のコロナ対策に係る取り組みの動画について |

【家庭における地産食材の消費拡大に向けた料理動画について】

・令和３年３月２１日（日）に、吉田副部会長、渡辺氏、登別明日中等教育学校の４名、事務局がホテルゆもと登別のレストランに参集し、渡辺氏の指導のもと地産食材を使用した料理３品の調理動画を撮影した。

・当日の様子や感想、動画作成や配信に係る課題や解決策について、生徒３名より発表があった。

・撮影した映像を用い、那須氏が動画を作成する。４月上旬、春休みが終わるまでに大枠を作成し、以降事務局との協議により内容を精査しながら仕上げを行う。完成した動画は産業躍動部会で試写し、部会員の了解を得た上で、動画配信サイトでの公開を検討する。

・動画の内容について次の案が出された。

　○調理の所要時間を表示する

　○辛味を加えるなどのアレンジ方法について表示する

・作成した動画の配信や周知、地産食材の販促について次の案が出された。

　○広報紙、市ウェブサイト、facebook、LINE、新聞、町内会回覧、市観光経済部前モニター等を用いて周知を行う

　○店の売り場で動画を流すとともにレシピや動画のＱＲコードを印刷したカードの配布、ポップの設置を行えないか（動画完成後、庁内委員が店に依頼）

　○動画の配信をきっかけに、店で地産食材を扱うフェアを実施してもらうことはできないか

　○地産食材の原料生産者にも取材を行うことはできないか

　○動画から地産食材の製造元ウェブサイトへ誘導することはできないか

　○地産食材に動画のＱＲコードを印刷したシールを貼付した上で出荷してもらうことはできないか

　○市内のショッピングセンター内で実演調理を行うことはできないか

・当部会関係者でＬＩＮＥのグループを作成し、今後随時意見交換等を行う。

【市内事業所のコロナ対策に係る取り組みの動画について】

・庁内委員により新型コロナウイルス感染症対策を重点的に行っている市内の飲食店１店から取材の許可が得られている。

・後日、部会員及び事務局で飲食店を訪問して撮影を行い、動画を制作する。

・動画には、同店での従業員のマスク着用、客席へのアクリル板設置、補助金を使った換気を良くする施工、除菌おしぼりの活用等の取り組みに加えて店の自慢の一品を収録することとしたい。

・動画の編集については、小川部会員の所属団体である日本工学院北海道専門学校にご協力を仰ぐことはできないか。

●次回日程：家庭における地産食材の消費拡大に向けた料理動画の完成後